

# 令和7年度神奈川県クリーニング師試験

## 筆記試験

—指示があるまではページを開かないでください—

### 解答方法

- ① 氏名、フリガナ、受験番号を、別に配付した解答用紙に記入してください。受験番号は、マーク欄も忘れずに塗りつぶしてください。
- ② 各問題とも、3つの答えの中から最も適当なものを1つ選んで、次の例のように解答用紙のマーク欄を、B又はHBの鉛筆で塗りつぶしてください。
- ③ 正解は1問につき1つです。2つ以上マークした場合は得点になりません。
- ④ マーク欄を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してからマークし直してください。
- ⑤ 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。

### 【解答の書き方例】

#### [問題]

問1 次のうち、神奈川県の県庁所在地として、正しいものはどれか。

- 1 川崎市
- 2 横浜市
- 3 相模原市

問2 次の記述のうち、誤っているものはどれか。

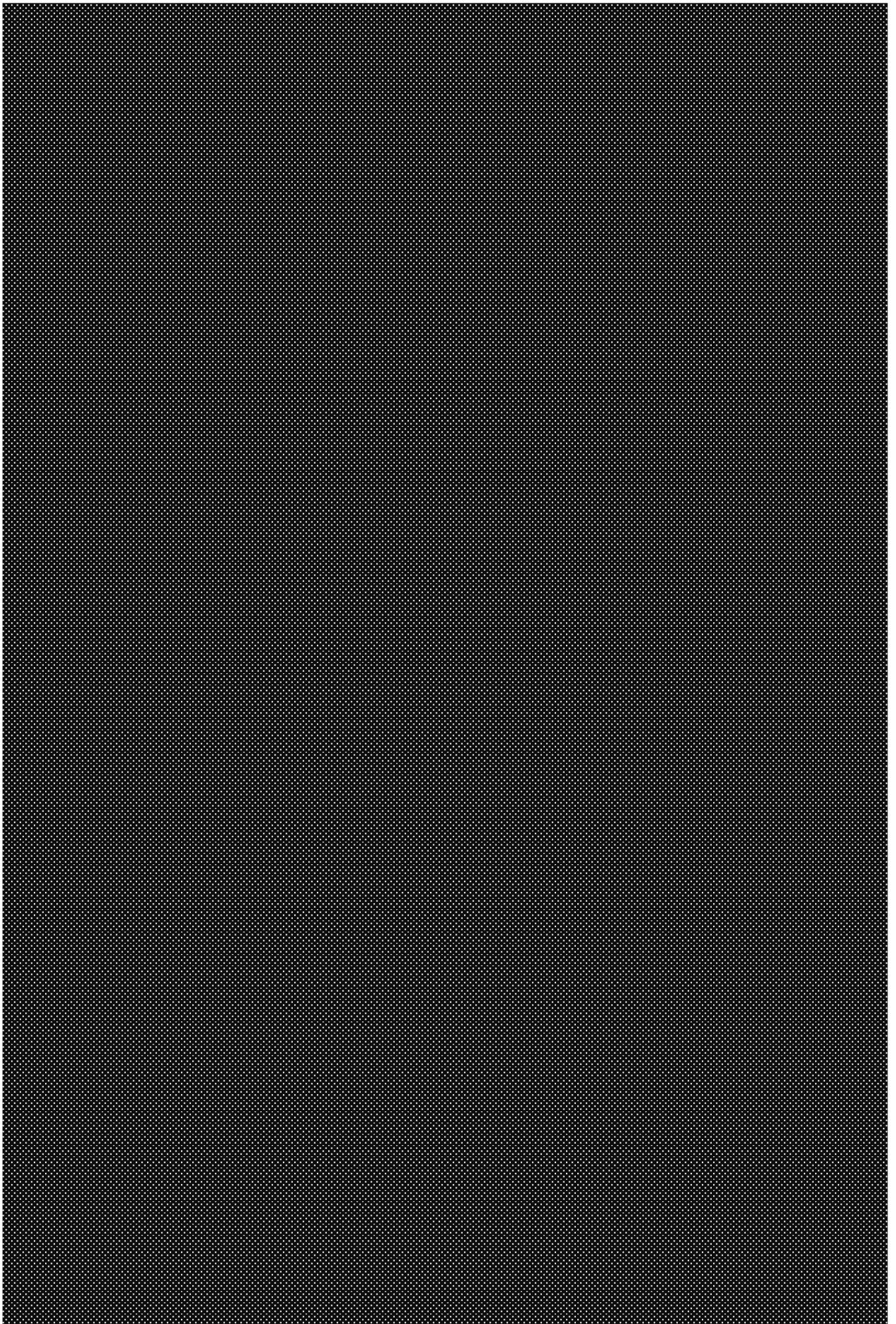
- 1 日本で一番高い山は、富士山です。
- 2 日本で一番大きな湖は、琵琶湖です。
- 3 日本で一番長い川は、多摩川です。

#### [解答用紙]

解 答 欄			
問1	<input type="radio"/> 1	<input checked="" type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3
問2	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input checked="" type="radio"/> 3

### 注意事項

- ① 法令上、「洗濯」又は「洗たく」と表記されている文言について、本試験では「洗たく」と統一して表記しています。
- ② 解答の記入欄を間違えないように、十分注意してください。
- ③ 試験時間内に解答が終了した場合は、解答用紙を試験監督者に提出し、退出することができます。ただし、試験開始後30分間は退出できません。
- ④ 解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。なお、問題は持ち帰ってかまいません。



# 衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条で規定されている、目的に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「この法律は、クリーニング業に対して、（ア）等の見地から必要な指導及び（イ）を行い、もつてその経営を（ウ）に適合させるとともに、利用者の利益の擁護を図ることを目的とする。」

	ア	イ	ウ
1	公共の福祉	監視	公衆衛生
2	公衆衛生	取締り	公共の福祉
3	感染防止	調査	衛生基準

問2 クリーニング業法第3条で規定されている、営業者の衛生措置等に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 営業者は、脱水機の効用をも有する洗たく機を備える場合であっても、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ1台備えなければならない。
- 2 クリーニング所内であれば、洗たく物を洗たく又は仕上げが終わったものと終わらないものに区分する必要はない。
- 3 洗い場については、床が、不浸透性材料（コンクリート、タイル等汚水が浸透しないものをいう。）で築造され、これに適当な勾配と排水口が設けられなければならない。

問3 クリーニング業法第3条第3項第5号で規定されている、営業者の衛生措置等に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして（ア）で指定する洗たく物を取り扱う場合においては、その洗たく物は他の洗たく物と区分しておき、これを洗たくするときは、（イ）消毒すること。

	ア	イ
1	都道府県条例	仕上げ前に
2	環境省令	仕上げまでに
3	厚生労働省令	その前に

問4 クリーニング業法施行規則第1条に規定されている、消毒を要する洗たく物に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

なお、洗たく物は、クリーニング業の営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 伝染性の疾病にかかっている者が使用した物として引き渡されたもの。
- 2 保育園で使用された寝具その他これに類するもの。
- 3 手ぬぐい、タオルその他これらに類するもの。

問5 クリーニング業法第10条の2で規定されている、都道府県知事が違反を認めるときは、営業者に対し、必要な措置をとるべき旨を命じなければならないとされている事例に関する次の記述の組合せとして、正しいものはどれか。

ア クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行った。

イ 洗たく物の受取及び引渡しの際に、あらかじめ利用者に対し、洗たく物の処理方法について説明しなかった。

ウ 営業者がクリーニング師でないにもかかわらず、洗たくを行うクリーニング所にクリーニング師を置かなかった。

- 1 ア と イ
- 2 イ と ウ
- 3 ア と ウ

問6 クリーニング業法第5条で規定されている、営業者の届出に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

1 営業者は、クリーニング所の開設後速やかにクリーニング所の位置、構造設備等の必要な事項を都道府県知事に届け出なければならない。

2 クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取及び引渡しをする営業をしようとする者は、必要な事項をあらかじめ都道府県知事に届け出なければならない。

3 クリーニング所を廃止したときは、営業者は速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

問7 クリーニング業法施行規則第4条で規定されている、クリーニング師の免許に関する次の記述の( )に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

クリーニング師免許を新たに受けようとする者は、本籍、住所、氏名及び(ア)を書いた申請書に次の書類を添えて、(イ)の(ウ)に申請しなければならない。

一 戸籍謄本、戸籍抄本又は本籍の記載のある住民票の写し

二 業務を行おうとする場所を記載した書類

	ア	イ	ウ
1	生年月日	クリーニング師試験合格地	都道府県知事
2	電話番号	本籍地	都道府県知事
3	生年月日	クリーニング所所在地	市町村長

問8 クリーニング業法施行規則第10条の2及び第10条の3で規定されている、クリーニング師の研修及び業務従事者の講習に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

1 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後一年以内に研修を受けるものとする。

2 営業者は、クリーニング業務に関する衛生管理を行う者として、クリーニング所の従事者の数に四分の一を乗じて得た数の者を選び、講習を受けさせるものとする。

3 営業者は、業務従事者に対し講習を受けさせた後、五年を超えない期間ごとに、講習を受けさせるものとする。

問9 クリーニング業法第5条の3で規定されている、クリーニング所の営業者の地位の承継に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

クリーニング所の営業者の相続について、相続人が（ア）以上ある場合は、その（イ）の同意により選定した相続人が営業者の地位を承継する。営業者の地位を承継した者は（ウ）その旨を都道府県知事に届け出なければならない。

	ア	イ	ウ
1	4人	1/2以上	1月以内に
2	3人	全員	15日以内に
3	2人	全員	遅滞なく

問10 クリーニング業法第9条、第11条及び第12条に規定されている、都道府県知事の行う措置に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 営業者又はその使用人で洗たく物の処理に従事する者が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、期間を定めずその業務を停止することができる。
- 2 営業者がクリーニング業法第10条の2の規定に基づく措置命令に従わないときは、期間を定めてその営業の停止又はクリーニング所の閉鎖を命ずることができる。
- 3 クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。

# 公衆衛生に関する知識

問1 「ウィンスローの公衆衛生の定義」に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

「公衆衛生とは、（ア）の組織的な努力を通じて、疾病を予防し、寿命を延長し、肉体的、（イ）健康と能率の増進をはかる科学であり、（ウ）である。」

	ア	イ	ウ
1	共同社会	精神的	技術
2	共同組合	精神的	伝統
3	共同社会	頭腦的	知識

問2 新型コロナウイルス感染症に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア 高齢者や基礎疾患がある人が感染した場合は、重症化するおそれがある。
- イ 感染対策として、マスクの着用を含めた咳エチケットや手洗い、手指消毒、換気などが効果的である。
- ウ 発症後2日間かつ症状が軽快して24時間程度経過すれば、他人に感染させるリスクは無い。

	ア	イ	ウ
1	誤	正	正
2	正	正	誤
3	正	誤	誤

問3 ノロウイルスが付着したリネンの消毒方法に関する次の記述の（ ）に入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

下洗いしたリネン類の消毒は（ア）℃・（イ）間以上の熱水洗濯が適している。ただし、熱水洗濯が行える洗濯機がない場合には、（ウ）や亜塩素酸水による消毒が有効である。その際も十分すすぎ、高温の乾燥機などを使用すると殺菌効果は高まる。なお、（ウ）には漂白作用があり、薬剤の「使用上の注意」を確認することが望ましい。

	ア	イ	ウ
1	85	30秒	消毒用エタノール
2	75	1分	次亜塩素酸ナトリウム
3	85	1分	次亜塩素酸ナトリウム

問4 熱中症に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 熱中症とは、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をさす。
- 2 室内にいるときは、熱中症を発症することはないため、のどの渇きを感じていなければ水分を補給しなくてもよい。
- 3 熱中症のおそれのある労働者を早期発見し、迅速かつ適切に対処することにより熱中症の重篤化を防ぐため、「労働安全衛生規則」の一部が改正され、令和7年6月1日から施行された。

問5 「建築基準法」に規定されている、建築物の用途地域と、建築ができないクリーニング所の組合せとして、誤っているものはどれか。

用途地域	建築ができないクリーニング所
1 住居系用途地域	引火性溶剤を用いるドライクリーニング工場
2 商業系用途地域	引火性溶剤を用いるドライクリーニング工場
3 工業系用途地域	引火性溶剤を用いないドライクリーニング工場

問6 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で規定されている、「特別管理産業廃棄物」に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア ドライクリーニングの溶剤として使用される石油系溶剤の廃液は、特別管理産業廃棄物に含まれない。
- イ 特別管理産業廃棄物を排出するクリーニング所の営業者は、クリーニング所ごとに特別管理産業廃棄物管理責任者を選任することが義務付けられている。
- ウ クリーニング所で特別管理産業廃棄物を保管する場合には、ネズミが生息しないように、また、蚊、ハエその他の害虫が発生しないよう保管しなければならない。

	ア	イ	ウ
1	誤	誤	誤
2	正	誤	正
3	誤	正	正

問7 「水質汚濁防止法」に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 水質汚濁防止法で規定されている、有害物質を含む又は生活環境に係る被害を生ずるおそれがある程度の汚水又は廃液を排出する施設で、政令で定める施設を「特定施設」という。
- 2 水質汚濁防止法で規定されている、有害物質を使用するクリーニング所では、有害物質の地下への浸透を防止するため、施設・設備の定期点検の実施、点検結果の記録及び保存が義務付けられている。
- 3 テトラクロロエチレンを使用するクリーニング所において、ドライクリーニング機の密閉度が高く、溶剤を蒸留し再利用する場合、排出された廃液は排水基準の適用を受けない。

問8 「SDG s (持続可能な開発目標 : Sustainable Development Goals)」に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 SDG sは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標であり、17の目標と169のターゲットから構成され、一部の先進国のみが取り組むものである。
- 2 日本においては、2025年大阪・関西万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、「持続可能な開発目標 (SDG s) 達成への貢献」を目指して開催・運営された。
- 3 クリーニング業におけるSDG sに関する取組事例としては、エコバッグの配布やレジ袋の有料化が挙げられる。

問9 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 クリーニング所において特定プラスチック使用製品の対象となる製品は、消費者に有償で提供される、主としてプラスチック製の衣類用ハンガー及び衣類用カバーである。
- 2 クリーニング所の営業者は、特定プラスチック使用製品の使用の合理化に取り組むことにより、プラスチックごみの排出を抑制することが求められている。
- 3 クリーニング所における特定プラスチック使用製品の使用の合理化の取組として、ハンガーを店頭回収し、リユース又はリサイクルをすることが挙げられる。

問10 「標準営業約款制度 (Sマーク制度)」に関する次の記述の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ア この制度は、生活衛生関係営業が提供するサービスや技術、設備の内容等を適正かつ明確に表示し、利用者がサービスや商品を購入する際の、選択の利便を図ることを目的としている。
- イ 標準営業約款は、全国生活衛生営業指導センターが、経済産業大臣の指定する業種について、当該業種ごとに経済産業大臣の認可を受けて、営業方法又は取引条件等を設定している。
- ウ この制度のシンボルマークである「Sマーク」は、Safety (安全)、Sanitation (清潔)、Speedy (迅速) の頭文字をとったものである。

- |   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 正 | 誤 |
| 2 | 正 | 誤 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 正 |

# 洗たく物の処理に関する知識

問1 繊維の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 ポリエステルは、アクリルより耐熱性に優れ、プリーツ加工がしやすい。
- 2 絹は、発色が鮮やかで吸湿性に優れ、紫外線により黄変が進行しない。
- 3 レーヨンには、吸湿性や染色性がよく、乾燥状態よりも湿潤状態の方が強度が大きくなる。

問2 繊維とアイロン温度の組合せとして、正しいものはどれか。

- |          |   |          |
|----------|---|----------|
| 1 毛      | — | 120℃以下   |
| 2 アセテート  | — | 140～160℃ |
| 3 ポリウレタン | — | 180～210℃ |

問3 繊維加工に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 コーティング加工とは、織物、ニット、不織布などに合成樹脂の薄い皮膜を形成する加工である。
- 2 シルケット加工とは、絹製品の光沢や風合いを向上させる加工である。
- 3 綿製品に行われる樹脂加工の目的は、しわや収縮を防ぐことである。

問4 繊維加工に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 はっ水加工は、界面活性剤を用いることにより、はっ水効果が高まる。
- 2 SR加工（ソイル・リリース加工）は、合成繊維や毛織物など、水溶性汚れのつきやすいものを対象として多く行われる。
- 3 羊毛繊維の防縮加工は、フェルト化を防止する目的で行われる。

問5 ドライクリーニングと汚れに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 粘土などの不溶性汚れは、一般に水には溶けないが有機溶剤には溶ける。
- 2 不溶性汚れのカーボン、ドライ洗剤（ドライソープ）を使用することで再付着が防止される。
- 3 たんぱく質汚れは、ドライクリーニング溶剤のみで除去できる。

問6 ドライクリーニングにおけるチャージシステムに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 チャージシステムにより、水溶性の汚れが落としやすくなる。
- 2 市販のチャージ用ドライ洗剤（ドライソープ）は、標準使用濃度が5～10%の製品が多い。
- 3 溶剤中の水分は、常に75%前後の相対湿度に保つよう管理する必要がある。

問7 「JIS L 0001」で規定されている、「繊維製品の取扱いに関する表示記号」と、その意味の正誤の組合せとして、誤っているものはどれか。

表示記号	表示記号の意味
1 	－ 底面温度 210℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。
2 	－ 石油系溶剤又はデカメチルペンタシクロシロキサンによるドライクリーニング処理ができる。
3 	－ 塩素系及び酸素系漂白剤による漂白処理ができる。

問8 界面活性剤に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 W/O型エマルジョンとは、水中に少量の油が微粒子となって分散している状態のことである。
- 2 可溶化とは、エマルジョンの油や水の粒子が小さくなり、見かけ上透明になる状態のことである。
- 3 懸濁（けんたく）とは、液体中に固体が細かい粒子となって分散している状態のことである。

問9 染色に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 捺染（なせん）は、布全体を均一に染める染色のことである。
- 2 染色堅ろう度の等級は数値で表示し、1級が最も堅ろう度が優れている。
- 3 樹脂の接着剤と顔料を混ぜ合わせてプリントし、熱固着させた樹脂顔料は、ドライクリーニング溶剤により溶脱することがある。

問10 特殊品のクリーニングや保管に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 毛皮は、カビの発生と虫による食害対策のため、温度は10℃前後、湿度は40～50%に保ち、密閉した状態で保管する。
- 2 絹和服は、ドライクリーニング溶剤の残留により黄変しやすいため、清浄な溶剤で十分すすぎを行う。
- 3 一般的に使用される防虫剤としては、パラジクロロベンゼン、ショウノウ、ナフタリンなどがある。

問11 シミ抜き剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 酵素を用いるメリットは、染色や繊維を傷めず、短時間でシミ抜き処理ができることである。
- 2 還元漂白剤であるヒドロサルファイトは、全ての繊維に安全であり、色物にも使用できる。
- 3 アルカリ性のシミ抜き剤を使用する場合の注意事項は、薄い酢酸で中和し、水ですすぐことである。

問12 シミの見分け方に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 油性のシミは、一般に生地が透けて見え、シミの周囲の輪郭がはっきりしているものが多い。
- 2 水溶性のシミは、霧吹きで霧を吹きかけると、生地よりもシミの方が水分を早く吸収する。
- 3 不溶性のシミは、ルーペなどで拡大すると、粒子状に見える物質である。

問13 クリーニングで使用する加工剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 帯電防止加工剤には、吸湿性のあるアニオン界面活性剤が使われる。
- 2 防虫加工剤のペルメトリンは、人体毒性が小さく、忌避効果、殺虫効果、残効性がある。
- 3 綿製品のプリーツ加工には、チオグリコール酸アンモニウム、モノエタノールアミンサルファイトなどが使われる。

問14 ドライクリーニング溶剤の性質とドライクリーニング適性の説明に関する次の記述の組合せとして、正しいものはどれか。

<ドライクリーニング溶剤の性質>

- ア カウリブタノール値 (KB値)
- イ 粘度
- ウ 比重

<ドライクリーニング適性>

- A 小さいほど、洗濯ものに浸透しやすく、洗浄性にさらにより効果を与える。
- B 大きいほど、油性汚れは除去しやすいが、染色や付属品に損傷を与える場合がある。
- C 小さいほど、洗濯中の「もみ」や「たたき」作用が小さく、「ソフト洗い」に適している。

- |   | ア | イ | ウ |
|---|---|---|---|
| 1 | A | C | B |
| 2 | B | C | A |
| 3 | B | A | C |

問15 漂白剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 過酸化水素は、無色透明の酸性水溶液で、白物のみを使用することができる。
- 2 次亜塩素酸ナトリウムは、塩素ガスが発生して危険なため、他の酸性漂白剤と混ぜてはならない。
- 3 過炭酸ナトリウムは、独特の塩素臭があり、酸性が強い。

